

取組み案（時津町）

項目	タイトル	内容
ア	【個人】 専門職、利用者向けのフローチャート、マニュアル作成	<ul style="list-style-type: none"> ・どんな問い合わせが多いのかアンケート調査する。 ・集約してマニュアル作成する。 ・医療、介護施設へ配布する。
	相談者に対する適切な支援	<p>【個人】今までは漠然として自己流で対応していたが、今後は地域で統一した対応ができるように努める。</p> <p>【職場】フローチャート作成と使用法を研修し、職場で周知徹底を図る。</p> <p>【職種】他の職種と交流を図り、フローチャートとマップを作成する。</p>
イ	【職種】 多職種の仕事を理解する	<ul style="list-style-type: none"> ・誰でも参加できる医療介護連携会議をする。 ・各職種の仕事内容の説明会をおこなう。 ・町内に職種を問わない交流の場(図書館みたいな)を作る。
ウ		
エ	取組みタイトルなし	【個人】ケアマネージャーが主治医や薬剤師に直接、連絡をする。
オ		
カ	個人、多職種の研修での情報交換をする 職種、多職種との交流会(飲み会) 顔が見える関係づくり	<ul style="list-style-type: none"> ・同職種で出た課題を役場(包括、福祉保健)にもちかけ、取り組めそうな企画を検討する。 ・地域カフェ(第3土曜日)に参加し、多職種との関わりをもつ。
	取組みタイトルなし	<p>【個人】多職種の研修会に参加する。</p> <p>【職場】研修会に参加した人が職場のスタッフに伝達する。</p> <p>【職種】各職種の長に行政から働きかける。</p>
キ		
ク		